

決 議 文 (案)

トラック業界では、改正「標準的な運賃・標準運送約款」の活用等への周知を徹底するとともに優秀な人材確保するための諸施策を推し進めねばならない。また、昨年政府が取りまとめた「物流革新に向けた政策パッケージ」及び「物流革新緊急パッケージ」を基調とし、「物流の2024年問題」への適切な対応を図るよう全力を傾注して取り組んでいかなければならない。

こうした状況の中、当業界を取り巻く環境は、長期化するイスラエル・パレスチナ問題やロシア・ウクライナ情勢を背景とした原材料価格の上昇と世界的なインフレ圧力の強まりや、中国や欧米の動向も踏まえ、これら各国の金融引締めの影響もあり、厳しい状況となっている。

しかしながら我が国の国民生活、産業活動のライフラインとして重要な責務を担うトラック運送業界は、事故防止、環境改善、法令遵守など、社会との共生を図ることを事業理念として、国民生活の利益増進へ寄与すると共に、安全かつ環境に優しいトラック輸送の実現、社会から期待され、評価される魅力ある事業の確立等に向け諸対策を推進し、諸課題克服と業界に課せられた公共的使命の達成に向けて全力を傾注しているところである。

政府・与党をはじめ関係機関に対し、実効性のある力強い政策を要望するとともに、県トラック協会会員の一致団結と関係団体等との一層の緊密な連携を図り健全な事業基盤の確立をめざしていくことが重要である。

本日、公益社団法人山形県トラック協会第51回総会にあたり、会員総意で一丸となって、次の諸課題達成に向け行動することを決議する。

- 一、物流革新に向けた政策パッケージに基づく「2024年問題」への対応
- 一、改正「標準的な運賃」の活用等による適正なコスト収受等転換政策の推進
- 一、燃料高騰対策等の推進
- 一、トラックGメンとの連携による荷主対策の深度化の推進
- 一、人材確保対策の積極的な推進
- 一、交通及び労災事故の防止対策の推進
- 一、高速道路料金の割引の拡充及び重要物流道路等広域道路ネットワークの整備など使いやすい道路の実現
- 一、新技術を活用した物流の効率化並びにデジタル化等の推進
- 一、自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現
- 一、環境・省エネ対策の推進
- 一、適正化事業等の推進による法令遵守の徹底
- 一、大規模災害発生時における緊急輸送体制の確立

以上決議する。

令和6年5月27日

令和6年第51回通常総会スローガン

- 一. 物流革新に向けた政策パッケージに基づく「2024年問題」への対応を図ろう
- 一. 改正「標準的な運賃」の活用等による適正なコスト収受等転換政策の推進を図ろう
- 一. 燃料高騰対策等の推進を図ろう
- 一. トラックGメンとの連携による荷主対策の深度化の推進を図ろう
- 一. 人材確保対策の積極的な推進を図ろう
- 一. 交通及び労災事故の防止対策の推進を図ろう
- 一. 高速道路料金の割引の拡充及び重要物流道路等広域道路ネットワークの整備など使いやすい道路の実現を図ろう
- 一. 新技術を活用した物流の効率化並びにデジタル化等の推進を図ろう
- 一. 自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現を図ろう
- 一. 環境・省エネ対策の推進を図ろう
- 一. 適正化事業等の推進による法令遵守の徹底を図ろう
- 一. 大規模災害発生時における緊急輸送体制の確立を図ろう